

2. 理念、目的等

1 岡山大学の理念 “高度な知の創成と的確な知の継承”

人類社会を安定的、持続的に進展させるためには、常に新たな知識基盤を構築していかねばなりません。岡山大学は、公的な知の府として、高度な知の創成（研究）と的確な知の継承（教育と社会還元）を通じて人類社会の発展に貢献します。

2 岡山大学の目的 “人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築”

岡山大学は、「自然と人間の共生」に関わる、環境、エネルギー、食料、経済、保健、安全、教育等々の困難な諸課題に対し、既存の知的体系を発展させた新たな発想の展開により問題解決に当たるという、人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築を大学の目的とします。このため、我が国有数の総合大学の特色を活かし、既存の学問領域を融合した総合大学院制を基盤にして、高度な研究とその研究成果に基づく充実した教育を実施します。

3 岡山大学の目標

岡山大学は、大学が要請される最重要的使命である教育活動を充実させます。

これまでの高度な研究活動の成果を基礎として、学生が主体的に“知の創成”に参画し得る能力を涵養するとともに、学生同士や教職員との密接な対話や議論を通じて、個々人が豊かな人間性を醸成できるように支援し、国内外の幅広い分野において中核的に活躍し得る高い総合的能力と人格を備えた人材の育成を目的とした教育を行います。

4 3つのポリシー及びカリキュラム・マップ、カリキュラム・ツリー (医学部保健学科)

医学部保健学科は、看護学、放射線技術科学、検査技術科学の3つの専攻があり、授業科目は大きく教養教育科目と専門教育科目に分かれています。科目は、医学部保健学科のディグリー・ポリシーに掲げる学士力を備え、世界の多様な課題に取り組むことのできる人材を育成するため、体系的に学べるよう提供しています。また、持続可能な社会の実現に貢献できる人材育成を意識した学修方法・学習成果の評価に取り組んでいます。

(保健学研究科)

保健学研究科は、学修者を主体とする理想的な教育をめざして、2022年度より、新しい学位プログラムを開始しました。この学位プログラムには、多彩な学生がそれぞれ希望する専門性や専門資格の取得にきめ細かく対応した複数のサブプログラムとしてのコースを配置しています。

★それぞれの、3つのポリシー及びカリキュラム・マップ、カリキュラム・ツリーの詳細は
以下URLあるいはQRコードを参照してください。

<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/education-policies.html>

